Nebio

# PoPPit G

ポップピット

取扱説明書

保証書付き

身長
76～150cm
月齢
15ヶ月～

i-Size 準拠 ISOFIX

R129/03
76～150cm

2024/9/3 改訂

# 目次


▮目次 ..... 2
▮ご使用いただく前に ..... 3
■表示について ..... 4
▮安全にご使用いただくために ..... 4
▮取付けできる座席 ..... 6
▮シートベルトの条件 ..... 7
▮取付けできない座席 ..... 8
▮開梱時の組立方法 ..... 9
▮梱包内容 ..... 10
▮各部の名称 ..... 11
▮お子さまの身長に合わせた使用方法 ..... 12
▮ドリンクホルダー
■取付け方法 ..... 13
■取外し方法 ..... 13
▮車両への取付け方法
■ISOFIX を取付ける前の準備 ..... 14
■ISOFIX の取付け方法 ..... 14
■テザーベルトの取付け方法 ..... 17
■チェックリスト ..... 18
▮車両からの取外し方法
■テザーベルトの取外し方法 ..... 19
■ISOFIX の取外し方法 ..... 19
▮肩ベルトの調節
■肩ベルト・腰ベルトのゆるめかた ..... 21
■肩ベルト・腰ベルトのしめかた ..... 21
▮ヘッドレスト(肩ベルト)の調節と位置の目安
■ヘッドレストの高さ調節 ..... 22
■肩ベルト位置の目安 ..... 22
▮バックルの付け外し方法 ..... 23
▮ヘッドレストクッション・インナークッションの調節
■各部の名称 ..... 24
■ヘッドレストクッション ..... 24
■インナークッション ..... 24
▮お子さまの乗せかた(チャイルドシートモード【ISOFIX+ テザーベルト】) ..... 25
■お子さまを乗せる前の準備 ..... 25
□チャイルドシートが正しく車両に取付けできているか確認 ..... 25
■チェックリスト ..... 28
▮ジュニアシートモードへの切替え(肩ベルト・バックルの収納方法) ..... 29
▮肩ベルト・バックルの戻しかた ..... 31
▮ジュニアシートモードでの使用条件・取付け方法
■車両への取付け方法 ..... 32

▌お子さまの乗せかた(ジュニアシートモード【ISOFIX+ 車両シートベルト】) ..... 33
■ お子さまを乗せる前の準備 ..... 33
□ チャイルドシートが正しく車両に取付けできているか確認 ..... 33
■ チェックリスト ..... 36
▌お子さまの乗せかた(ジュニアシートモード【車両シートベルトのみ】) ..... 37
■ お子さまを乗せる前の準備 ..... 37
■ チェックリスト ..... 40
▌シートカバーの取外し方法
■ ヘッドレスト ..... 41
■ 背もたれ ..... 42
■ ブースターシート ..... 43
▌シートカバーの取付け方法 ..... 44
▌お手入れ
■ シートカバーの洗濯方法 ..... 44
■ 本体のお手入れ方法 ..... 44
▌保管方法 ..... 44
▌廃棄方法 ..... 44
▌製品情報
■ 本体サイズ ..... 45
■ 材質 ..... 45
▌保証書 ..... 47

## ご使用いただく前に

この度は「チャイルドシート PoPPit G<ポップピット G>」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
お子さまの安全のため、ご使用前に必ず本書をよく読み、十分に理解の上正しく使用してください。
お読みになったあとも、取扱説明書収納ポケットで大切に保管してください。

- 本製品はチャイルドシート基準である UN ECE R129/03 に適合しており、身長 76cm(尚且つ月齢 15 ヵ月以上) ～ 150cm までのお子さまを対象としたチャイルドシート [i-Size 汎用型 ISOFIX ／ i-Size ブースターシート]です。
  **上記身長範囲外のお子さまにはご使用いただけません。**
- ISOFIX 取付けバーとトップテザーアンカーを装備した座席には ISOFIX とトップテザーで取付けてください。
  ただし、ISOFIX 取付けバーとトップテザーアンカーを装備した全てのお車に取付けられるものではありません。
  車両メーカーが示す位置、車両の取扱説明書を参照してください。
  車種適合表につきましては下記 URL から確認してください。
  **http://www.nebio.jp/childseat/**
  ※車種適合表一覧は適宜更新しております。

チャイルドシートは、交通事故の場合に、お子さまの損害を軽減することを目的としており、必ずしも事故からお子さまを無傷で守るものではございません。また、ジュニアシートを使用するときは必ず保護者の方が同乗してください。

## 表示について

本書では、安全に正しくご使用いただくため、重要な事項を『危険』、『警告』、『注意』の表示にて説明しています。重要事項が守られなかった場合に予想される、危害・損害の切迫度や大きさにより区分しております。大変重要な内容となりますので、必ずお守りください。

| 表示 | 表示の内容 |
|---|---|
| ⚠危険 | 誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されます。 |
| ⚠警告 | 誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。 |
| ⚠注意 | 誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害が起こる可能性が想定されます。 |

# 安全にご使用いただくために

**⚠危険** 次の事項が守られない場合、お子さまの安全が保持できず、危険にさらされるおそれがあります。

- エアバッグが装備された座席では、本製品を使用しないでください。
  衝突時、エアバッグの作動により衝撃を受け、大変危険です。
- 使用条件に適合しないお子さまや、取付けのできない座席などでは使用しないでください。
- 車両の座席の種類などにより、取扱説明書通りにチャイルドシートを固定できない場合は使用しないでください。
- お子さまがチャイルドシートの上に立ち上がったり、中腰にならないよう注意してください。
- 車両シートベルトが肩ベルトガイド、腰ベルトガイドを通り、車両バックルに差し込まれていることを確認してください。
- 車に取付ける際は、車両の取扱説明書および本書・本体表示に従い正しく取付けてください。
- 車に取付ける際は必ず車両シートベルトで取付けてください。
- ISOFIX 取付けバーとトップテザーアンカーを装備した座席には ISOFIX とトップテザーで取付けてください。
- 必ず肩ベルトガイド、腰ベルトガイドを使用してください。衝突時、車両シートベルトが肩から外れて危険です。

**⚠緊急時** 緊急時は、保護者の方が車両シートベルトを外してすみやかにお子さまを解放し車外に脱出させてください。

**⚠警告** 次の事項が守られない場合、お子さまの安全が保持できず、危険にさらされるおそれがあります。

- シフトレバーやパーキングブレーキなど、操作に支障をきたす場合は、助手席には取付けないでください。

- ２ドアや３ドアの車両で後部座席に人が乗車する場合は、助手席へ取付けないでください。
- お子さまが座っていない時でも、本製品は必ず ISOFIX とトップテザー、または車両シートベルトで固定してください。ブレーキをかけた時など、車内に転がり、運転の妨げになることがあります。

**⚠注意** 次の事項が守られない場合、お子さまの安全が保持できず、危険にさらされるおそれがあります。

- 直射日光があたると、本体やバックルタングが熱くなり、お子さまがやけどをするおそれがあります。日差しが強い日は、日陰に駐車するか、チャイルドシートにカバーなどをかけてください。また、お子さまを座らせる前に各部を触り、熱くないことを確認してから使用してください。
- 走行中はチャイルドシートの操作及び調節をしないでください。また、同乗している他のお子さまがチャイルドシートに触らないよう注意してください。
- チャイルドシートを通常の椅子として使用すると、転倒して怪我の原因になります。本書に記載されていない使い方をしないでください。
- チャイルドシートを車のシート可動部や、ドアなどにはさまないよう、十分注意してください。
- チャイルドシートの改造や不当な修理は絶対にしないでください。
- お子さまだけで乗り降りはさせず、必ず保護者の方が乗せ降ろしをしてください。
- シートカバーなどの縫製部分を外したまま使用しないでください。
  また、本製品以外のものと取替えたりしないでください（衝突時の安全性能に影響を及ぼすおそれがあります）。
- 車両の座席に、クッションや座布団を敷いてチャイルドシートを取付けないでください。
  チャイルドシートがしっかり固定されません。
- 座席の表皮素材（皮など）及び、形状によっては、取付けた車両の座席に傷がつくおそれがあります。
- チャイルドシートを雨風にさらさないでください。
- 固定されていない物を、車内に置かないでください。急ブレーキや衝突の際に、お子さまに当たるおそれがあります。
- 使用歴のわからない中古のチャイルドシートは絶対に使用しないでください。

**⚠警告** 次の事項が守られない場合、お子さまの安全が保持できず、危険にさらされるおそれがあります。

- 肩ベルト・腰ベルトがゆるんだ状態で使用しないでください。ベルトが首に巻き付いて、窒息するおそれがあります。肩ベルト・腰ベルトは正しい長さに調節してください。
- チャイルドシートからの落下を防ぐため、車両シートベルトの腰ベルトはお子さまの骨盤位置が確実に固定されるよう十分低い位置で装着してください。
- 車両シートベルトに傷などがある場合は、その座席に取付けないでください。
- 衝突事故や本製品を落下させるなど、一度でも強い衝撃を受けた場合は、外見上の破損がなくても、絶対に使用しないでください。
- チャイルドシートにお子さまが座った状態で運ばないでください。
- 短時間でもお子さまを車内に１人で放置しないでください。日差しの強い日などには、車内の温度が高くなり、お子さまが脱水症状になるおそれがあります。また、予期せぬ事故の原因となります。必ず保護者の方が同乗してください。

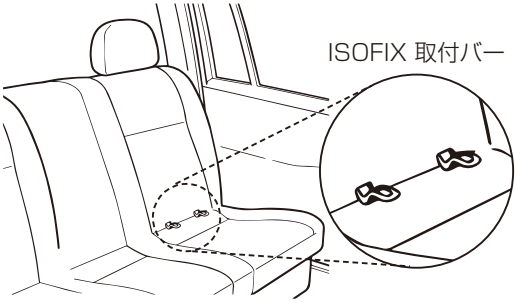
## 取付けできる座席

**より安全に使用していただくために、後部座席での使用をおすすめします。**

本製品は i-Size 適合、ISOFIX 対応の表記や、下記マークがある座席に取付けることができます。

＜i-Size 適合マーク＞

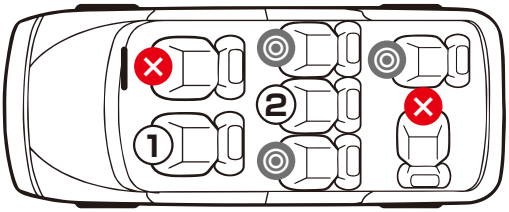
＜ISOFIX 対応マーク＞




ただし、ISOFIX 取付けバーとトップテザーアンカーを装備した全てのお車に取付けられるものではありません。

本製品は[i-Size 汎用型 ISOFIX ／ i-Size ブースターシート]です。
本製品は車両の取扱説明書に表示されている i-Size 適合車両着席位置で使用するものとして UN 規則 NO.129 に従って許可されています。

- 本製品の取付け方：前向き（進行方向）
  本製品は以下の座席に取付け可能です。




◎ 正しい設置位置

✕ 誤った設置位置

① エアバッグが装備されていなければ設置可能

② ISOFIX 取付バー、トップテザーアンカーがある場合のみ設置可能。

| 取付け方法 | 座席条件 | 使用 |
|---|---|---|
| 進行方向（前向き） | 前座席：エアバッグを装備していない車 | 取付け条件が満たされれば、取付けは可能ですが、本製品は運転席より後ろの座席に取付けることをお奨めします。<br>やむを得ず、前座席に取付ける場合は座席シートを一番後ろに下げた状態で取付けてください。 |
| | 前座席：エアバッグを装備している車 | |
| | 後部座席の両側の座席 | 取付け条件が満たされれば取付け可能です。 |
| | 後部座席の真ん中の座席 | 取付け条件が満たされれば取付け可能です。 |
| | 進行方向に対して横向きの座席 | 取付け不可 |
| | 進行方向に対して後ろ向きの座席 | 取付け不可 |

## シートベルトの条件

**⚠注意** シートベルトの種類により取付けできない場合があります。
シートベルトの種類は、車両取扱説明書を確認してください。

本製品は、UN/ECE 規則 NO.16 準拠している、または他同等の基準を満たしている３点式シートベルトを装備した車両に限り、使用に適しています。シートベルトの種類により取付け方が異なったり、取付けられない場合があります。

**⚠危険** ３点式シートベルト以外の座席では絶対に使用しないでください。

**使用可能なシートベルト**
- ELR 付シートベルト
- ALR／ELR 付シートベルト

**⚠警告** ２点式シートベルトの座席では使用できません。

**⚠警告** ３点式シートベルトでお子さまを拘束してください。ISOFIX 取付けバーとトップテザーアンカーを装備した座席には ISOFIX とトップテザーで取付けてください。

**ポイント** **車種適合表につきましては下記 URL より確認してください。**
http://www.nebio.jp/childseat/

| シートベルトの種類と特徴 | | 取付け方法と注意事項 |
|---|---|---|
| 種類 | 特徴 | |
| ELR 付シートベルト（緊急ロック式巻取装置付） | 通常はシートベルトが肩側の取り付け部から自由に出し入れでき、急ブレーキや衝突などの時だけロックされます。 | ゆっくりシートベルトを引き出してください。 |
| ALR／ELR 付シートベルト（チャイルドロック機構付） | シートベルトを全て引き出すと、入る方向にしか動かなくなる機構付きです。全て巻き取るとロックが解除されます。 | シートベルトの ALR 機能を作動させないでください。ベルトがゆるめられなくなり、窒息や重大な障害を受けるおそれがあります。 |
| その他 | 上記特徴にあてはまらないもの | 本製品は使用できません。 |

## 取付けできない座席

**⚠注意** 下記条件のいずれか１つでもあてはまる場合は、その座席への設置・使用は不可

※下記以外の座席でも、チャイルドシートをしっかりと固定できない場合は設置・使用をしないでください。

●フロントエアバッグ装備の座席。
　※サイドエアバッグのみの場合は使用可能です。

●進行方向に対して、横向きまたは後ろ向きの座席。

●座面の形状に高低差があり、取付けた際に不安定になる座席。

●極端なバケットシート。
　※座面の中心部分が深く凹んでいる座席。

●シートベルトが付いていない座席。

●２点式シートベルトの座席。

●パッシブシートベルトの付いた座席。
　※パッシブシートベルトとは
　⇒車の座席に座ってドアを閉めると、自動的にシートベルトを装着してくれる装置。

●座席の凹凸が極端で、取付けた際に不安定になる座席。

●シートベルトに損傷がある座席。

●座席以外のピラーやドアなどの車両構造物に本製品が接触する座席。

**ポイント　より安全に使用していただくために、後部座席での使用をおすすめします。**

**⚠注意** 本革の座席に使用すると、取付け跡が残る場合があります。

# 開梱時の組立方法

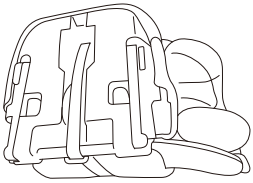
工場出荷時は、背もたれと座面が外れた状態で梱包しておりますので、背もたれを座面に取付けて使用してください。

動画で解説
開梱時の
組立方法

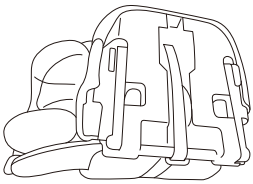
**1 開梱時の状態**

本製品は座面が横向きで、背もたれの上に重ねられた状態で梱包されています。

例 1



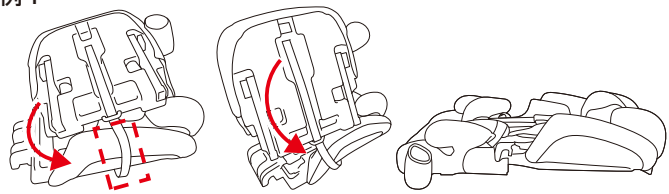
例 2



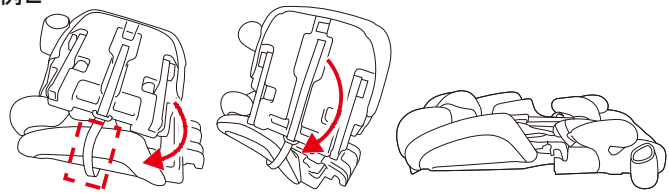
**2**

連結ベルトを目印に、座面が表向き・背もたれと水平になるよう、矢印方向に起こしてください。

例 1



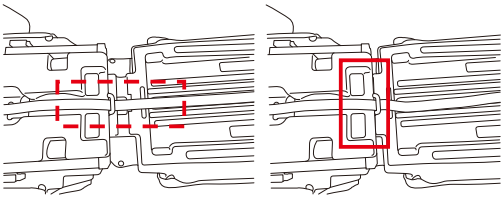
例 2



**座面を誤った方向に起こさないでください。連結ベルトやハーネスがねじれ、使用する際に支障をきたします。**

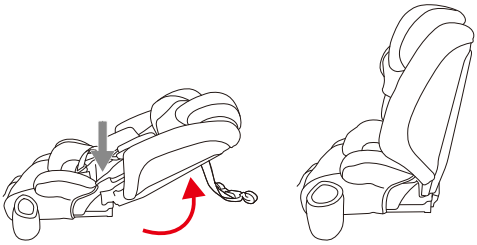
**3**

連結ベルトがねじれていないことを確認し、座面ジョイント連結部に背もたれジョイントを押込んでください。

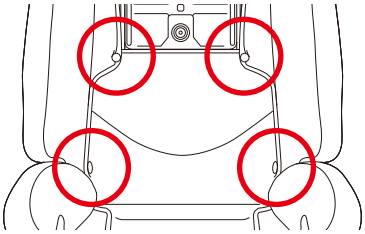


**4**

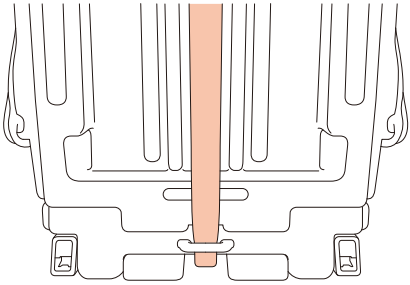
ジョイント部分を押さえながら背もたれを起こしてください。



**5**
背もたれカバーのボタン４箇所をとめてください。



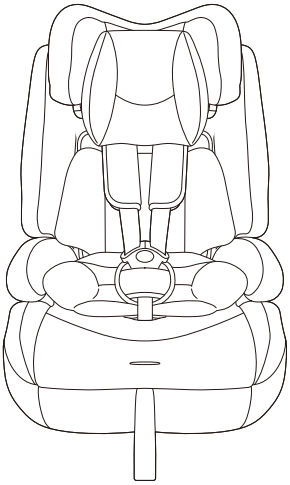
**6 完成**
ジョイントが完全にはまり、連結ベルトにねじれがないことを確認してください。
※ねじれてしまった場合、ベルト調節レバーから無理に調節ベルトを引き抜かないでください。



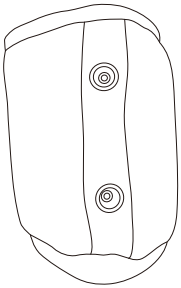
動画で解説
ベルトがねじれてしまった場合

## 梱包内容

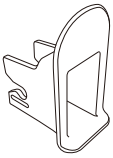
**生産工程上、小さな樹脂片が本体内部に残り、傾けるとカラカラと音がする場合がありますが、使用・構造上の安全性に問題はありません。安心してご使用ください。**



本体



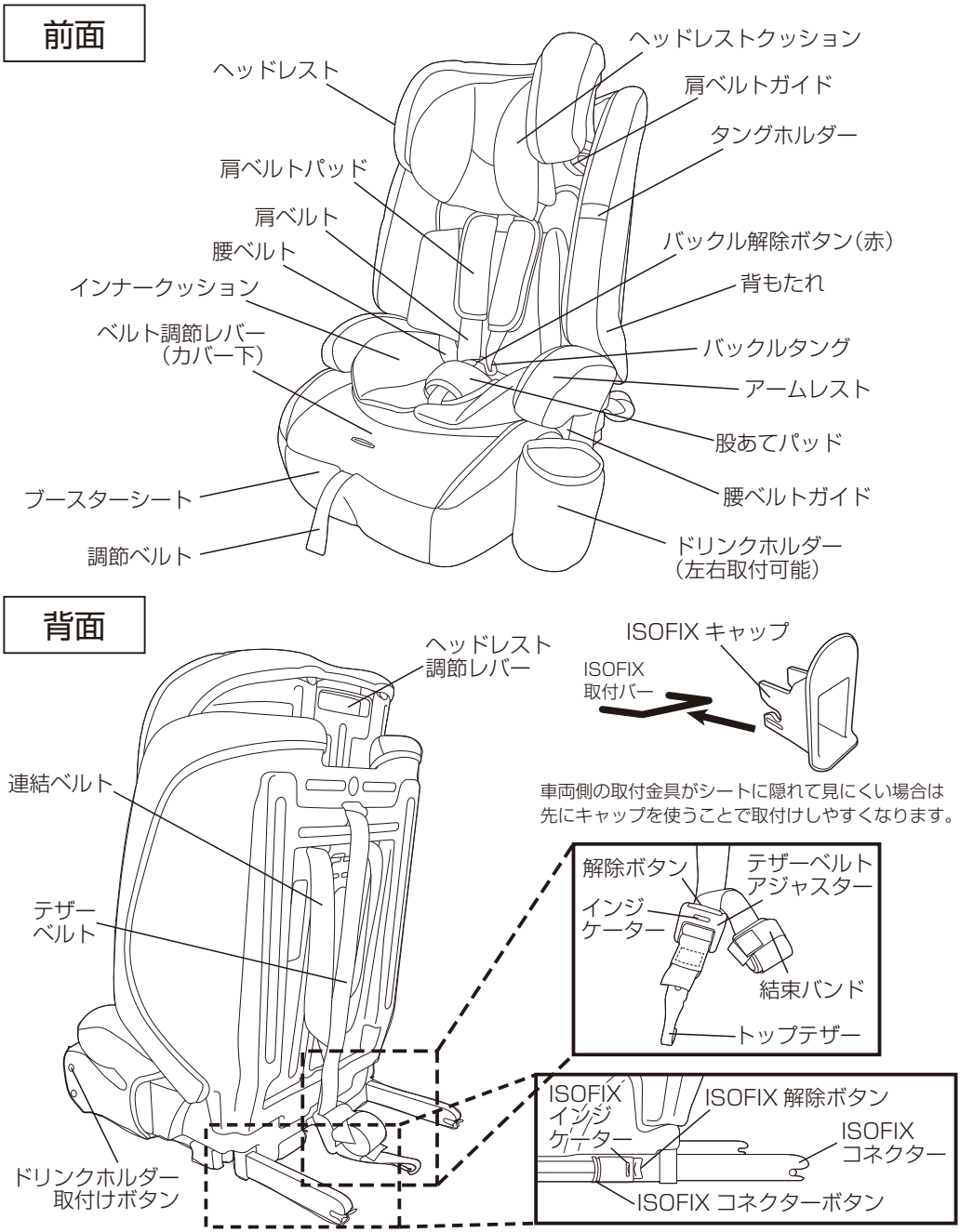
ドリンクホルダー



ISOFIX キャップ×２

《５点式ハーネスとは》
【肩ベルト】・【腰ベルト】・【バックル】をまとめて５点式ハーネスと呼びます。

## 各部の名称


前面
ヘッドレスト
ヘッドレストクッション
肩ベルトガイド
タングホルダー
肩ベルトパッド
肩ベルト
腰ベルト
バックル解除ボタン(赤)
インナークッション
背もたれ
ベルト調節レバー
(カバー下)
バックルタング
アームレスト
股あてパッド
ブースターシート
腰ベルトガイド
調節ベルト
ドリンクホルダー
(左右取付可能)
背面
ヘッドレスト
調節レバー
ISOFIX キャップ
ISOFIX
取付バー
車両側の取付金具がシートに隠れて見にくい場合は
先にキャップを使うことで取付けしやすくなります。
連結ベルト
解除ボタン
テザーベルト
アジャスター
インジ
ケーター
テザー
ベルト
結束バンド
トップテザー
ISOFIX
インジ
ケーター
ISOFIX 解除ボタン
ISOFIX
コネクター
ドリンクホルダー
取付けボタン
ISOFIX コネクターボタン

## お子さまの身長に合わせた使用方法

| モード | チャイルドシートモード | ジュニアシートモード | |
|---|---|---|---|
| 使用の条件 | 身長：76 ～ 105cm<br>月齢：15 ヶ月以上<br>体重：18kg 未満 | 身長：100 ～ 150cm | |
| 使用の状態 | | | |
| 取付け方法 | ISOFIX＋テザーベルト<br>＋５点式ハーネス | ISOFIX<br>＋車両シートベルト | 車両シートベルトのみ |

**⚠危険** 本製品のヘッドレストクッション・インナークッションは誤った取扱いをすると本来の機能をはたさず大変危険です。必ず本書の P24（ヘッドレストクッション・インナークッションの調節）を確認し正しく使用してください。

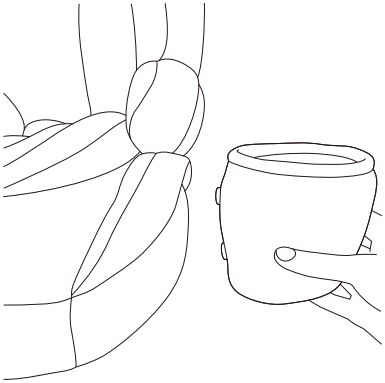
**⚠注意** 取外したヘッドレストクッション・インナークッションは車内に放置しないでください。車内に転がり運転の妨げになり思わぬ事故につながるおそれがあります。

# ドリンクホルダー

ドリンクホルダーは左右どちらにも取付け可能です。

## 取付け方法

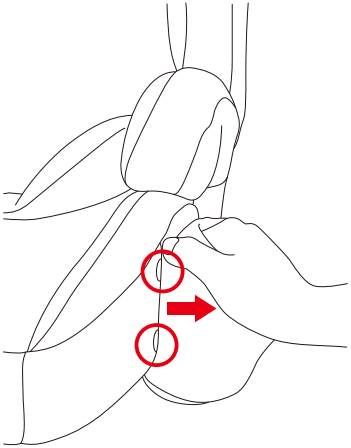
ドリンクホルダーのボタンを、
本体側のドリンクホルダー取付けボタン
にグッと押し込んで留めてください。



ポイント　**外れないように、2箇所とも
しっかりと留めてください。**

## 取外し方法

ドリンクホルダーのボタン付近を持って
1箇所ずつ引っ張って取外してください。



**⚠注意**

取外す際、一気に引っ張るとボタンが破損するおそれがあります。
必ず1箇所ずつ外してください。

- 500ml 以上の飲み物は入れないでください。
- ドリンクホルダー内の飲み物が安定していることを確認し、使用してください。
- 飲み物をドリンクホルダーに入れた状態で車内に放置した場合、飲み物が熱くなる可能性があります。

# 車両への取付け方法

## ISOFIX を取付ける前の準備

□車両側のヘッドレストが取外せる場合は取外してください。

※取外せない場合は、車両側のヘッドレストを一番高い位置まで上げてください。

**⚠注意**

取外したヘッドレストは車内に放置せず、トランクルーム等で保管してください。
※車内に転がって運転の妨げとなり思わぬ事故につながるおそれがあります。

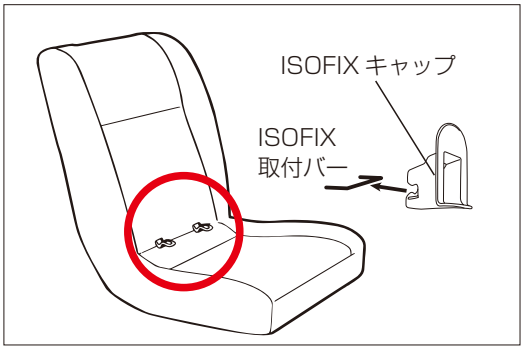
**⚠警告**

車両側のヘッドレストが本製品に干渉した状態で取付けないでください。
※本製品が確実に固定できず、衝突時の安全性能に影響を及ぼすおそれがあります。

## ISOFIX の取付け方法

動画で解説
ISOFIX の取付け方法

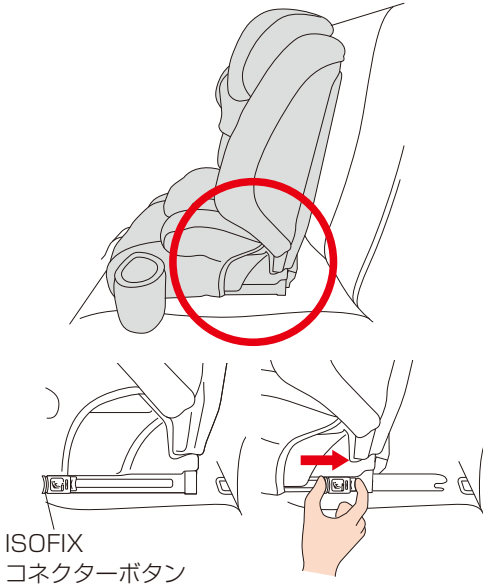
①車両側の ISOFIX 取付けバーの位置を確認してください。




**ポイント**

ISOFIX 取付けバーが車両シートにかくれて見えにくい場合は、付属の ISOFIX キャップを使用することでチャイルドシートが取付けやすくなります。
※車のシートによっては ISOFIX キャップが取付けられない場合があります。
その場合は、ISOFIX キャップを使用せずにチャイルドシートを取付けてください。

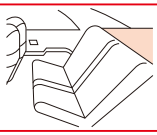
②ISOFIX コネクターボタンを押してコネクターを最大限まで引き出してください。



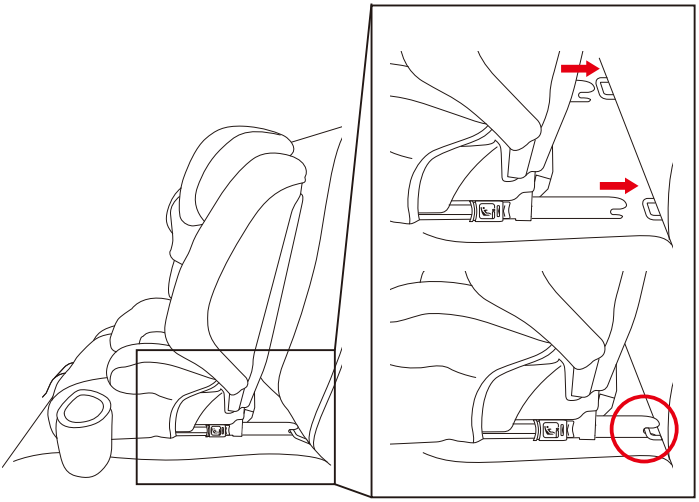

③テザーベルトは車両背もたれの背面に移動させてください。

**⚠注意**

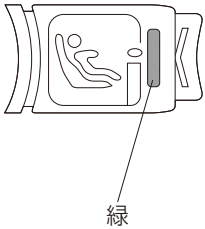
車両に「トノカバー」等装備されているお車でテザーベルトが後方へ移動できない場合は、車両の座席を前に倒してください。
詳しくは車両取扱説明書を確認してください。



④ISOFIXコネクターを車両側のISOFIX取付けバーに2本同時に「カチッ」と音がするまで真っ直ぐ差し込んでください。

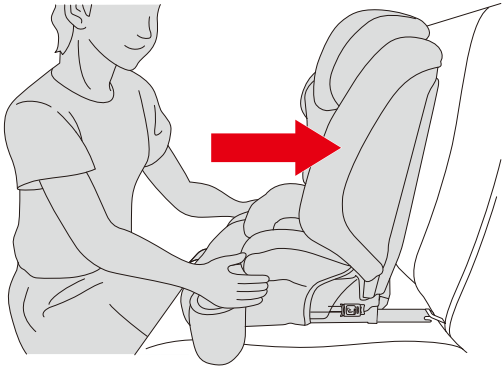


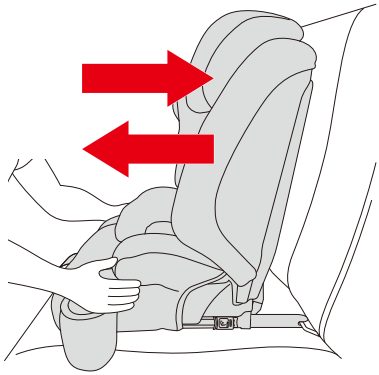
⑤ISOFIX インジケーターが2本とも「緑」になっていることを確認してください。



⑥「カチッ」と音がしなくなるまで、車両シート側へ密着するようしっかり押し込んでください。

⑦チャイルドシート本体の左右を持ち前後に動かして、車両シートに固定されているか確認してください。

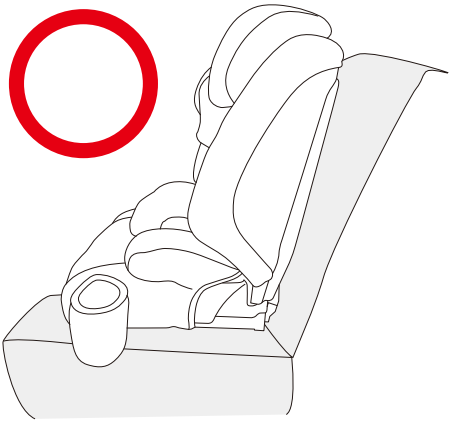




| | |
|---|---|
| ⚠重要 | チャイルドシートの左右を持ちながら、チャイルドシート本体が車両背もたれに接するまで強く押し込んでください。<br>※「カチッ」と音がしなくなるまで車両シート側へしっかりと押し込む。 |

| | |
|---|---|
| ⚠危険 | 安全のため、走行中お子さまが乗っていない場合も、必ず ISOFIX や車両シートベルトで固定してください。 |

⑧チャイルドシートの背もたれと車両シートの背もたれの間にすき間がなくなるように車両シートのリクライニングを調節してください。

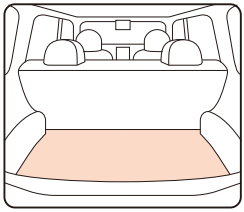


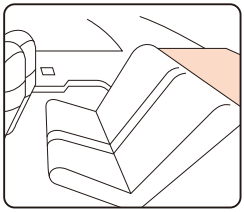
| | |
|---|---|
| ⚠警告 | 車両シートの背もたれを倒した状態で使用しないでください。車両シートを倒した状態で使用した場合、衝突時にチャイルドシート本来の性能が十分に発揮できません。 |

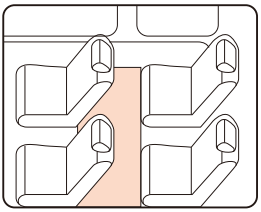
## テザーベルトの取付け方法

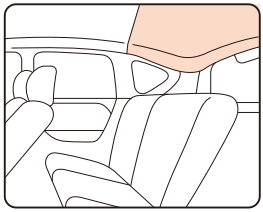
動画で解説
テザーベルト
の取付け方法

ポイント
トップテザーアンカーは、本製品のトップテザーのフックを固定するために、車両側の座席の背もたれに装備された金具(バー)です。
トップテザーアンカーの名称や位置はお車によって異なる場合があります。
必ず車両の取扱説明書を確認してください。

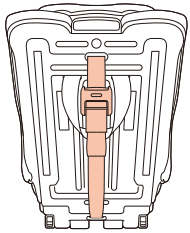

ラゲッジスペース

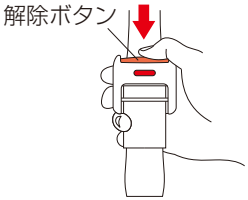

リアパーセルシェルフ


フロア

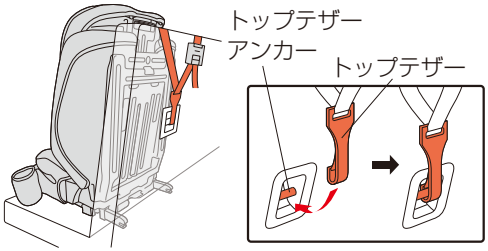

天井

①解除ボタンを押しながらテザーベルトをゆるめてください。

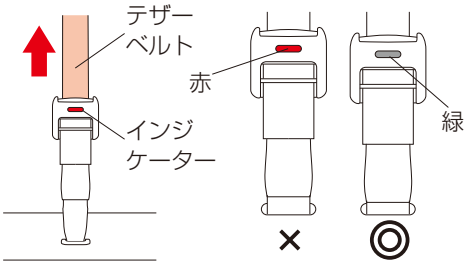




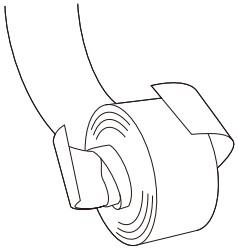

②車両側のトップテザーアンカーにトップテザーを固定してください。




③インジケーターが「緑」になるまで、テザーベルトを強くしめてください。



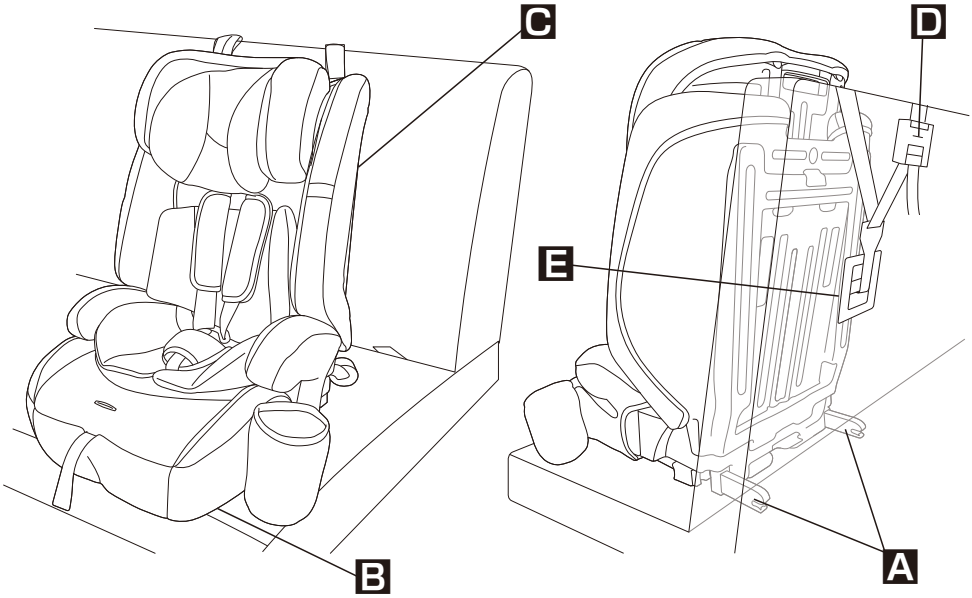

④あまったテザーベルトは、丸めて結束バンドでまとめてください。



**⚠警告**
テザーベルトの取付け完了後、解除ボタンやトップテザーなどを他のお子さまに触らせないでください。衝突時の安全性能に影響を及ぼすおそれがあります。
※トップテザーのフックが確実に固定されているか確認してください。

## チェックリスト

■安全にご使用いただくにあたり、ご使用前に下記項目を確認してください。■




### チェックリスト

□**A** ISOFIX コネクターが車両側の ISOFIX 取付けバーに固定され、ISOFIX インジケーターが２本とも緑になっていること。

□**B** チャイルドシート底面が、しっかりと座面に接していること。

□**C** チャイルドシートが車両背もたれにしっかりと密着していること。

□**D** テザーベルトのインジケーターが緑になっていること。

□**E** テザーベルトのトップテザーが、しっかりと固定されていること。

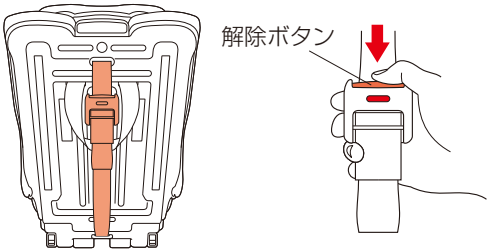
# 車両からの取外し方法

動画で解説
車両からの
取外し方法

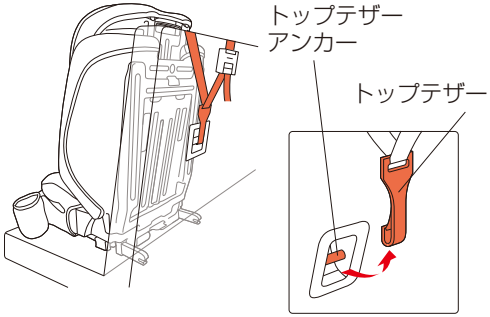
**⚠警告**
本製品は、必ずお子さまを降ろした状態で車両から取外してください。
※お子さまを乗せた状態で車両から取外すと、お子さまが落下し重大な事故につながるおそれがあります。

## テザーベルトの取外し方法

①解除ボタンを押しながらテザーベルトをゆるめてください。

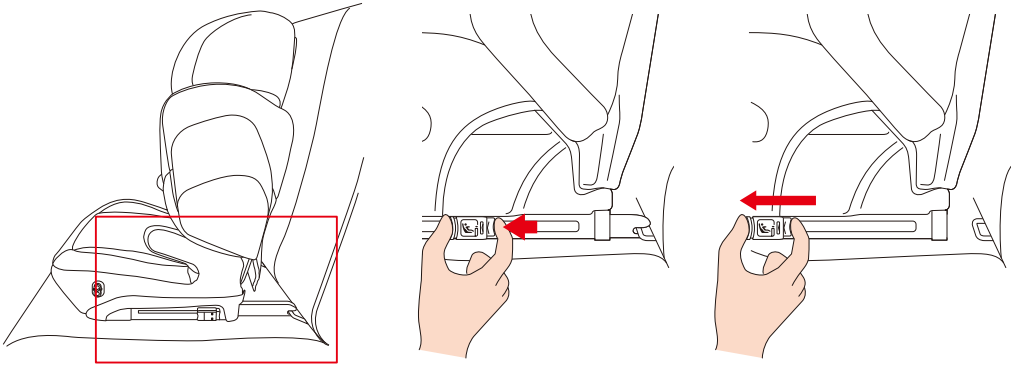



②トップテザーを車両側のトップテザーアンカーから取外してください。




## ISOFIX の取外し方法

①左右の ISOFIX コネクターボタンを「押しながら」真っ直ぐ手前に引き、ロックを解除してください。
解除後、ISOFIX コネクターを収納してください。

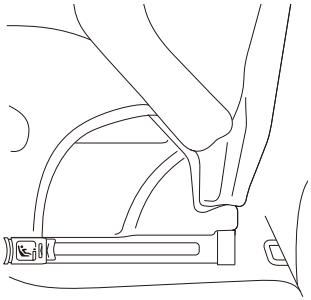


ポイント　ISOFIX コネクターボタンを押すと、ロックが解除されインジケーターが「赤」に変わります。

**⚠注意**

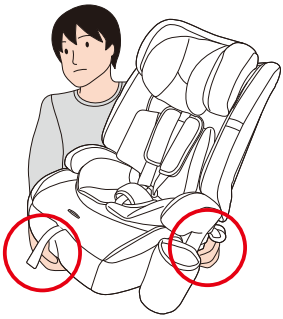
- 作業が完了したら ISOFIX コネクターが完全に収納されている事を確認してください。

※収納されていない場合、破損やけがの原因になる可能性があります。



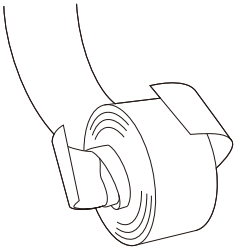
**⚠警告**

- 本製品の肩ベルトやバックルを持って持ち上げたり、移動しないでください。
  部品の破損や本製品の落下で、思わぬ事故につながる可能性があります。
- 本製品を持って移動する場合は、必ずベース部分を持つようにしてください。



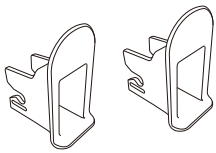
**⚠注意**

あまったテザーベルトは丸めて結束バンドでまとめてください。



**⚠注意**

ISOFIX キャップはなくさないよう大切に保管してください。



# 肩ベルトの調節

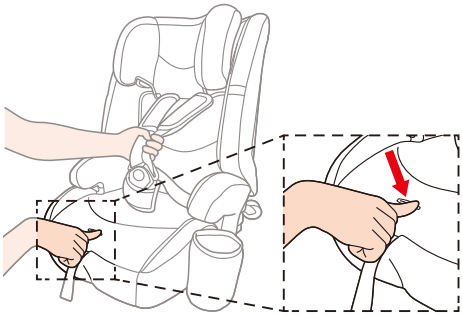
動画で解説
肩ベルト
の調節

**⚠警告**
- かさばった服を着せたまま、使用しないでください。
- 肩ベルトと腰ベルトを正しい位置に装着してください。

**ポイント**　肩ベルトパッドを引いても肩ベルトはゆるみません。

## 肩ベルト・腰ベルトのゆるめかた

①ベルト調節レバーを片手で押しながら、もう片方の手で左右の肩ベルトを引っ張ります。
※ゆるめる際に、ベルト調節レバーから無理に調節ベルトを引き抜かないでください。



## 肩ベルト・腰ベルトのしめかた

①肩ベルト・腰ベルトにゆるみがないか確認し、調節ベルトを引っ張ってください。
※肩ベルトと腰ベルトのゆるみは大変危険です。
お子さまと肩ベルトのすきまは、手のひらが入る程度に調節してください。

**⚠危険**
- 必ず肩ベルトと腰ベルトの長さを調節してください。お子さまの体にフィットしていないと、衝突時にお子さまがシートから飛び出すおそれがあります。
- 肩ベルトと腰ベルトをたるませて使用すると、ベルトが首に巻き付いて窒息するおそれがあります。

# ヘッドレスト(肩ベルト)の調節と位置の目安

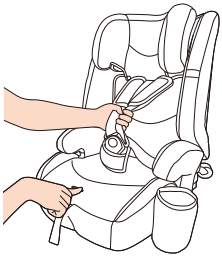
## ヘッドレストの高さ調節

動画で解説
ヘッドレストの高さ調節

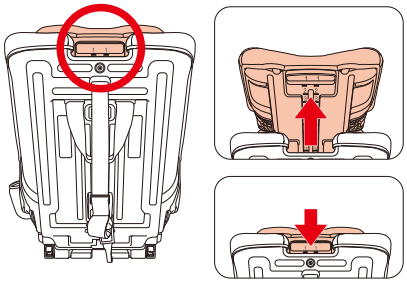
ヘッドレストの位置は12段階で調節可能です

**ポイント** ヘッドレストの調節は肩ベルトをゆるめてから行う必要があります。
※肩ベルトの調節は、P21 を参照してください。

①ヘッドレストを高くする準備として肩ベルトをゆるめます(P21 参照)。
※肩ベルトをゆるめる際は、肩ベルトパッドを引いても、肩ベルトはゆるみません。



②本体上部にあるヘッドレスト調節レバー(赤丸部分)を持ち上げながら、ヘッドレストを上下に動かし適正な位置に調節してください。



③適切な位置でヘッドレスト調節レバーから手を離してください。

**注意** 肩ベルトは**図 a** の位置を目安に調節してください。

④ヘッドレストを上下に動かし、固定されていることを確認してください。

## 肩ベルト位置の目安

ヘッドレストを適切な位置に調節してください。その目安はお子さまの肩とヘッドレストのすきまに指が一本くらいとなります。

図 a

**危険** 肩ベルトの高さ調節をおこなう際、お子さまの頸部が締めつけられるおそれがあります。お子さまを乗せてから高さ調節をする際は、肩ベルトにゆとりがあることを確認してから作業をおこなってください。

## バックルの付け外し方法

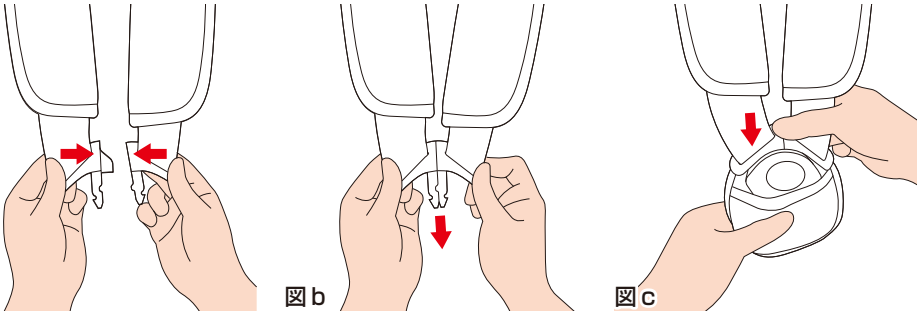
動画で解説
バックルの
付け外し方法

ポイント
- バックル解除ボタン(赤)はお子さまの力でも外れないよう安全上、固くしております。
- バックルタングは左右、組み合わせてからバックルに差し込んでください。
  ※組み合わせないと差し込めません。
- バックルタングを差し込む際、股あてパッドが挟まらないよう注意してください。

①バックル解除ボタン(赤)を押し、バックルタングを外します。
②お子さまをチャイルドシートに深く座らせます。
※インナークッションを使用する際は、各クッションにあわせてお子さまを深く座らせてください。
③お子さまの左右の腕を肩ベルトに通します。

**⚠注意** 左右の肩ベルトがねじれていないことを確認してください。

④左右のバックルタングを組み合わせてください(図a・図b)。
⑤組み合わせてから「カチッ」と音がするまでバックルに差し込んでください(図c)。
※バックルタングを差し込む際、股あてパッドが挟まらないよう注意してください。




**⚠注意** バックルタングを差し込む際、股あてパッドが挟まらないよう注意してください。

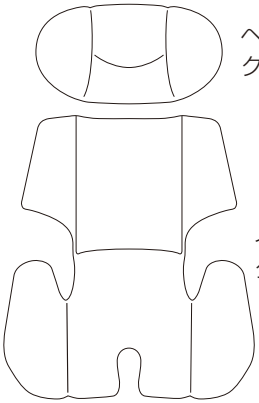
**⚠警告**
- タングを差し込んだ際、抜けないか必ず確認してください。
- タングを差し込んでも、「カチッ」と音がしない場合は、絶対に使用せず当社まで連絡してください。

# ヘッドレストクッション・インナークッションの調節

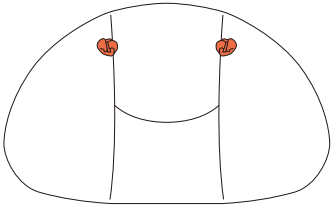
動画で解説
ヘッドレスト
クッション・インナー
クッションの調節

■チャイルドシートモードで使用する際は、「ヘッドレストクッション」「インナークッション」の使用を推奨します。
■使用中、窮屈に感じたらお子さまの成長や体格に合わせて調節してください。

## 各部の名称

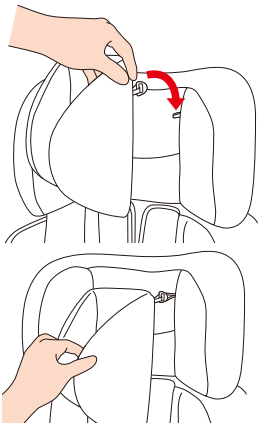



ポイント　ヘッドレストクッションは裏面に固定フックがついています。



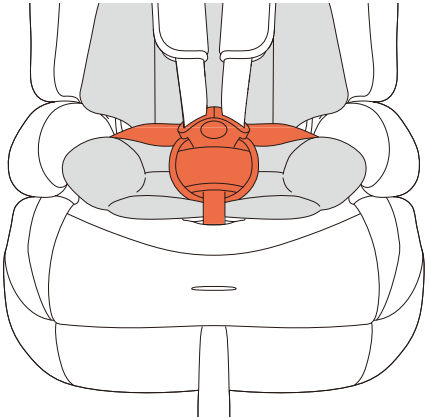
## ヘッドレストクッション

本体ヘッドレストに付いているゴムにヘッドレストクッションの固定フックを引っ掛けてください。



## インナークッション

インナークッションの形に合わせて、腰ベルト・バックル(図中赤)を合わせてください。



## お子さまの乗せかた(チャイルドシートモード【ISOFIX+ テザーベルト】)

動画で解説
チャイルドシートモード
ISOFIX+ テザーベルト

| | |
|---|---|
| 使用条件 | 身長 76cm(尚且つ月齢 15ヶ月以上)〜105cm のお子さまであること。<br>※月齢15ヶ月未満のお子さまには使用できません。<br>※チャイルドシートモードは体重18kg を超えるお子さまは使用できません。 |
| 取付け条件 | チャイルドシートモードは下記の取付け方法で取付け、使用してください。<br>■ ISOFIX で車両に取付け。<br>■ テザーベルトも必ず使用。<br>■ お子さまの拘束は本製品の「5点式ハーネス」を使用。 |

**⚠警告**

- お子さまの月齢が 15ヶ月を超えるまでは使用できません。
- チャイルドシートモードは体重18kg を超えるお子さまは使用できません。
  ※使用条件以外のお子さまが使用されると、衝突時の安全性能に影響を及ぼすおそれがあります。

### お子さまを乗せる前の準備

**⚠警告**

本製品は、必ずお車のシートに取付けてからお子さまを乗せてください。
※お子さまを乗せた状態で、お車に取付けないでください。
お子さまが落下し、重大な事故につながるおそれがあります。

- お子さまが座っていない時でも、本製品は必ず ISOFIX や車両シートベルトで固定してください。
  ※車内に転がって運転の妨げとなり思わぬ事故につながるおそれがあります。

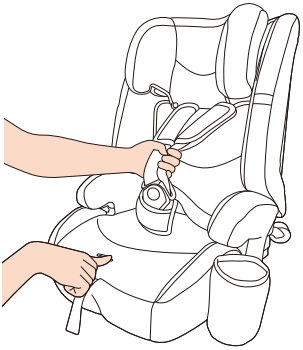
□ チャイルドシートが正しく車両に取付けできているか確認

□ISOFIX コネクターが緑の表示で、しっかり奥まで差し込まれていること
(ISOFIX の取付け方法P 14 参照)

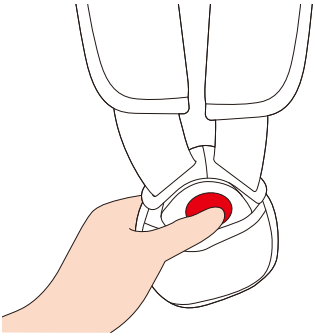
□トップテザーのフックが確実に車両側のアンカーに固定されており、インジケーターが「緑」になっていること
(テザーベルトの取付け方法P 17 参照)

□チャイルドシートが車両背もたれにしっかりと密着していること
(ISOFIX の取付け方法P 14 参照)

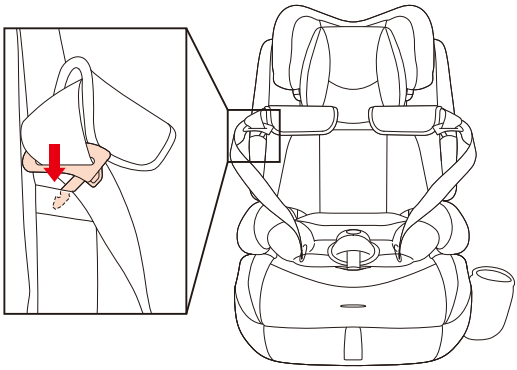
①チャイルドシートの肩ベルトをゆるめてください。
※肩ベルトパッドを引っ張っても肩ベルトはゆるみません(肩ベルトの調節 P21 参照)。



②バックル解除ボタン(赤)を押し、バックルタングを外してください（バックルの付け外し方法 P23 参照)。



③バックルタングを左右のタングホルダーに入れてください。



ポイント

- 肩ベルトを長めに引き出しておくと作業がしやすくなります。
- タングホルダーに入れにくい場合はヘッドレストを高くしてください。

④お子さまを深く座らせてください。
※お子さまがバックルの上に座っていないことを確認してください。

⑤タングホルダーからタングを外して肩ベルトをお子さまの腕に通してください。

⑥お子さまの体格に合わせてヘッドレストの位置を調節してください（ヘッドレスト（肩ベルト）の調節と位置の目安 P22 参照）。

**⚠危険**

肩ベルトの高さ調節の際は肩ベルトにゆとりがあることを確認してから行ってください。
※お子さまの頸部が締めつけられるおそれがあります（ヘッドレスト（肩ベルト）の調節と位置の目安 P22 参照）。

**⚠注意**

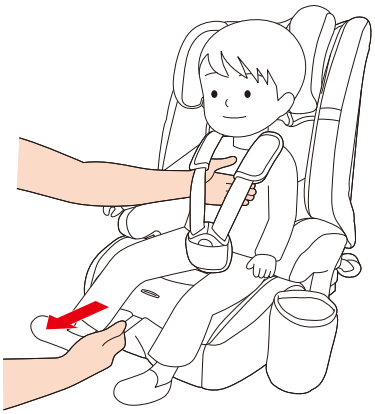
お子さまを乗せた状態で肩ベルトの高さ調節をする際は、お子さまの首や頭部に負担がかからないよう、優しく、ゆっくりと調節してください。

⑦左右の肩ベルトにねじれがないことを確認し左右のバックルタングを組み合わせ、「カチッ」と音がするまでバックルに差し込んでください。
※肩ベルト・腰ベルトがきつい場合は無理にバックルを差し込まず肩ベルトをゆるめてください。
バックルがしっかりと差し込まれていることを確認してください。

**ポイント**
- **バックル解除ボタン（赤）はお子さまの力でも外れないよう安全上、固くしております。**

**⚠警告** バックルがしっかりと差し込まれていることを確認してください。

⑧肩ベルトとお子さまの間に、手のひらが入る程度に肩ベルトの長さを調節してください（肩ベルトの調節 P21 参照）。

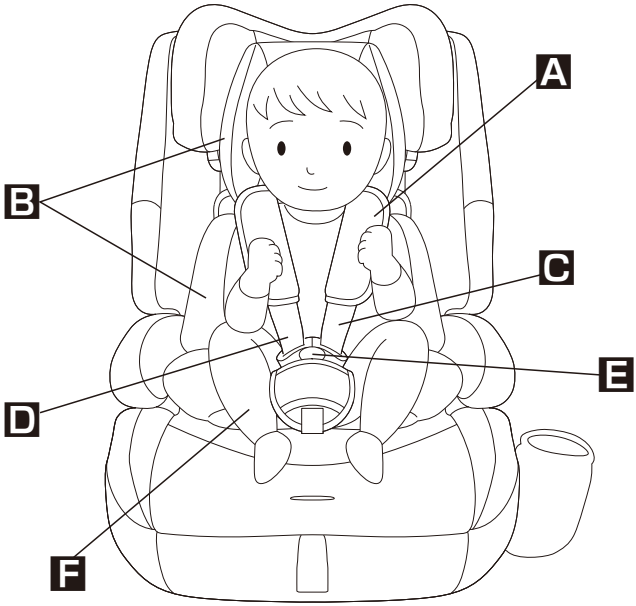


**⚠注意**

調節ベルトを引っ張る際、肩ベルトが強くしまるおそれがあります。勢いよく引っ張らないでください。

## チェックリスト

■安全にご使用いただくにあたり、ご使用前に下記項目を確認してください。■




### チェックリスト

□A 肩ベルトが正しい位置に調節されていること。

□B インナークッションとヘッドレストクッションが正しく取付けられていること。

□C 肩ベルトがお子さまの体にフィットしていること。(手のひらが入る程度)

□D 肩ベルト・腰ベルトにねじれがないこと。

□E バックルタングがしっかりとバックルに差し込まれていること。

□F お子さまが正しい位置で座っていること。

| | |
|---|---|
| ⚠注意 | お子さまを降ろした際、必ずバックルタングはバックルに差し込んだ状態にしてください。 |

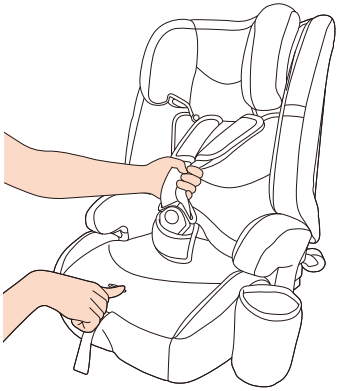
## ジュニアシートモードへの切替え（肩ベルト・バックルの収納方法）

動画で解説
肩ベルト・
バックルの収納

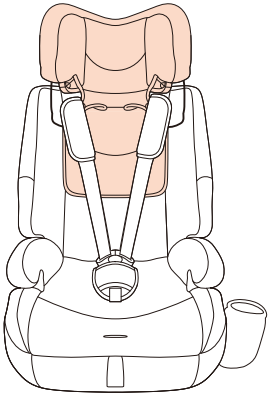
ポイント
- ヘッドレストクッション・インナークッションは外してから作業する必要があります（ヘッドレストクッション・インナークッションの調節 P24 参照）。
- 肩ベルトを外す際は、肩ベルトを長めに引き出しておくと作業がしやすくなります。

**注意** カバーやボタン、クッションボード、面ファスナーは無理に引っ張らないでください。破れや破損の原因になります。

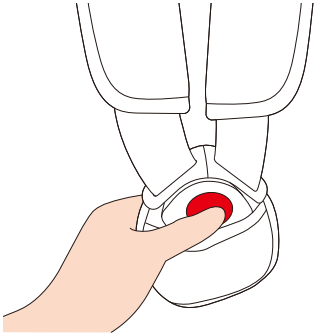
①肩ベルトをゆるめてください（肩ベルトの調節 P21 参照）。※長めに引き出してください。



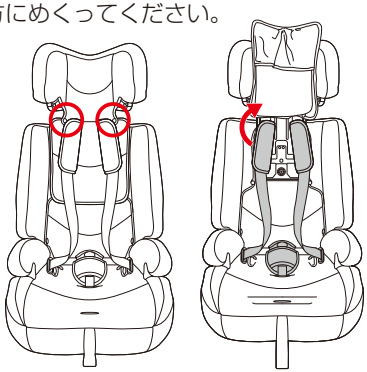
②ヘッドレストを一番上まで上げてください（ヘッドレスト（肩ベルト）の調節と位置の目安P22参照）。



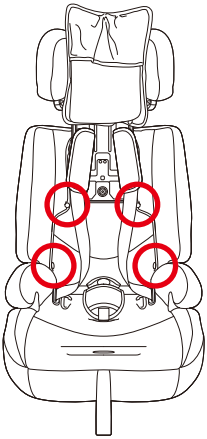
③バックル解除ボタン（赤）を押しバックルタングを外してください（バックルの付け外し方法 P23 参照）。



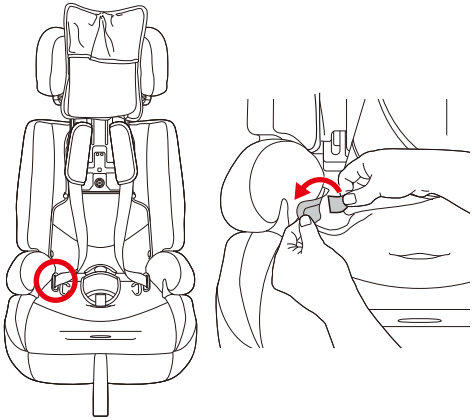
④肩ベルト付近にあるボタンを外してください。隙間から肩ベルトを抜いてカバーをヘッドレストの方にめくってください。



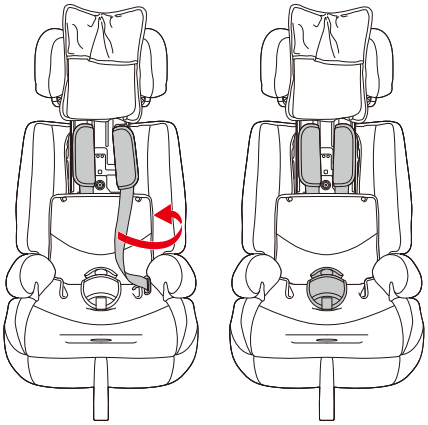
⑤背もたれ付近にあるボタンを外してください。



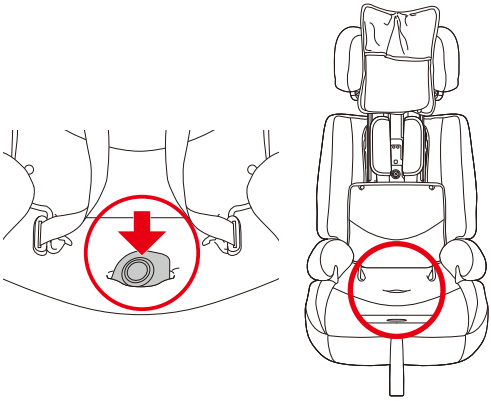
⑥背もたれカバー下部（腰部分）付近にある左右の面ファスナーを外してください。



⑦面ファスナー付近の隙間から腰ベルトを抜いてカバーを手前に移動させてください。

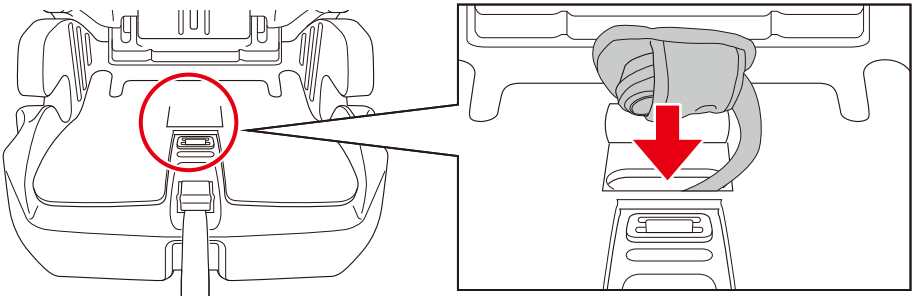


⑧バックルを隙間から下に押し込んでください。
※股あてパッドも一緒に

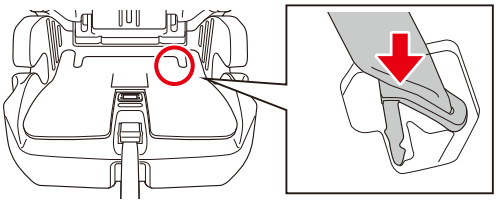


⑨座面カバーの下にあるバックル収納スペースへバックルを収納してください。

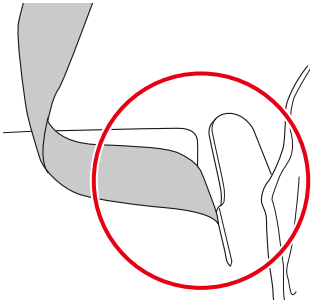
**ポイント** バックルは横向きに収納するとすっきりおさまります。



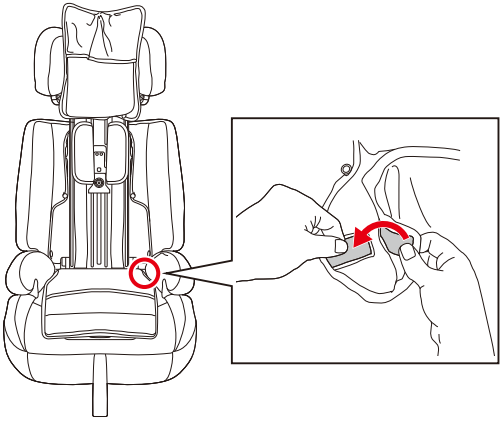
⑩左右のバックルタングは座面奥のカバー下にある収納スペースへ収納してください。



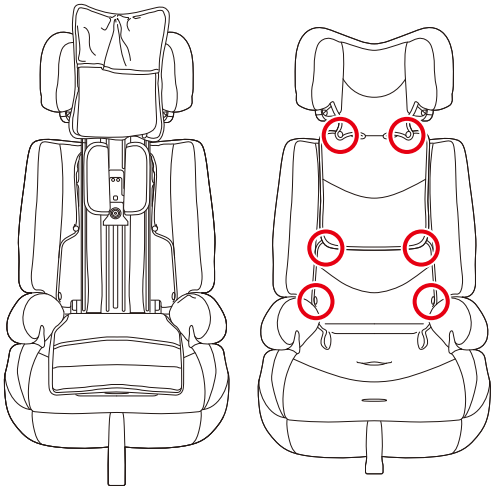
⑪肩ベルトはクッションボードの隙間に入れてください。



⑫背もたれカバー下部（腰部分）付近にある左右の面ファスナーをとめてください。



⑬上下のカバーを戻して、ボタン（６箇所）をとめてください。



ポイント　肩ベルトパッドは外さず、肩ベルトに装着したままカバー下で保管してください。

## 肩ベルト・バックルの戻しかた

肩ベルト・バックルの戻しかたは、収納の逆手順となります。

動画で解説
肩ベルト・バックルの戻しかた

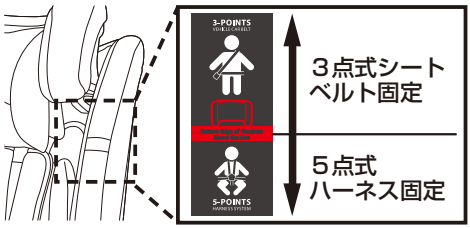
## ジュニアシートモードでの使用条件・取付け方法

**⚠警告**

身長 100cm ～ 150cm くらいのお子さまであること。
※身長 76cm（尚且つ月齢 15 ヶ月以上）～ 105cm のお子さまは「チャイルドシートモード」で使用してください。

**ポイント**

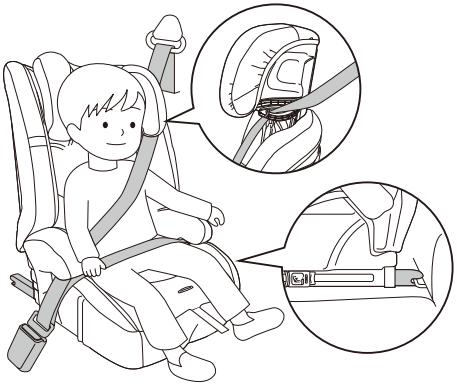
チャイルドシートモード（5 点式ハーネス固定）かジュニアシートモード（3 点式シートベルト固定）どちらでの使用か迷われた場合は、ヘッドレストの下部がサイドガードのオレンジ色の線よりも上か下かを目安にしてください。




### 車両への取付け方法

ジュニアシートモードはお車の座席に合わせて、下記【A】・【B】のどちらかの方法で取付けてください。

**A 車両シートベルト +ISOFIX**



**B 車両シートベルトのみ**

**⚠注意**

お子さまが乗っていない場合でも本製品を車両シートベルトで固定してください。
※走行中の急ブレーキや衝突時の衝撃などでけがをしたり、運転の妨げになる可能性があります。

⚠ ISOFIX を使用しない場合には、ISOFIX コネクタは一番縮めた状態でご使用ください。ISOFIX コネクタが突出した状態で使用すると車両シートを傷つけてしまう可能性があります。

## お子さまの乗せかた(ジュニアシートモード【ISOFIX+ 車両シートベルト】)

動画で解説
ジュニアシートモード
ISOFIX+
車両シートベルト

| | |
|---|---|
| 使用条件 | 身長 100cm ～ 150cm くらいのお子さまであること。<br>※身長 76cm（尚且つ月齢 15 ヶ月以上）～ 105cm のお子さまは「チャイルドシートモード」で使用してください。 |

| | |
|---|---|
| 取付け条件 | ■ISOFIX で車両に取付け(車両シートベルトのみの場合は P37 参照)。<br>■車両シートベルトでお子さまを拘束。 |

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | 使用条件以外のお子さまが使用されると、衝突時の安全性能に影響を及ぼすおそれがあります。 |

### お子さまを乗せる前の準備

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | 本製品は、必ずお車のシートに取付けてからお子さまを乗せてください。<br>※お子さまを乗せた状態で、お車に取付けないでください。<br>お子さまが落下し、重大な事故につながるおそれがあります。<br>・お子さまが座っていない時でも、本製品は必ず ISOFIX や車両シートベルトで固定してください。<br>※車内に転がって運転の妨げとなり思わぬ事故につながるおそれがあります。 |

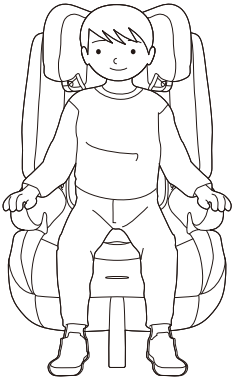
| | |
|---|---|
| ポイント | ジュニアシートモードでは、本製品の５点式ハーネスは使用せず、車両シートベルトでお子さまを拘束します(肩ベルト・バックルの収納 P29 参照)。 |

### □ チャイルドシートが正しく車両に取付けできているか確認

□ISOFIX コネクターが緑の表示で、しっかり奥まで差し込んでいること。
（ISOFIX の取付け方法Ｐ14 参照）

□チャイルドシートが車両背もたれにしっかりと密着していること。
（ISOFIX の取付け方法Ｐ14 参照）

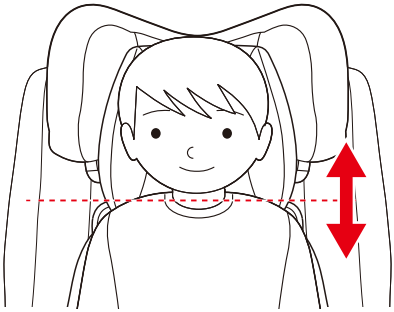
①お子さまを深く座らせてください。



**⚠注意**

お子さまの背中とお尻が本製品の背もたれに密着するよう深く座らせてください。

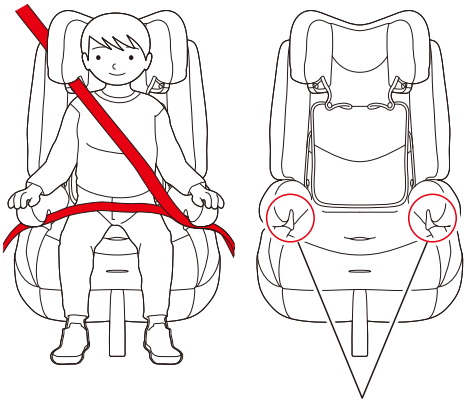
②ヘッドレスト調節レバーでヘッドレストを調節してください。



**⚠注意**

肩ベルトガイドをお子さまの肩より少し上で調節してください。

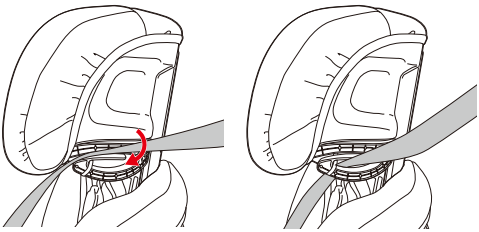
③車両シートベルト（腰ベルト）が左右の腰ベルトガイドを通るようにして車両バックルに差し込んでください。




**⚠注意**

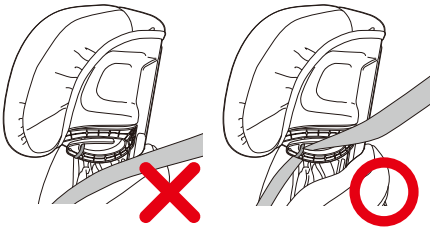
お子さまの骨盤の上に車両シートベルト（腰ベルト）を通してください。

④車両シートベルト（肩ベルト）を肩ベルトガイドに通してください。

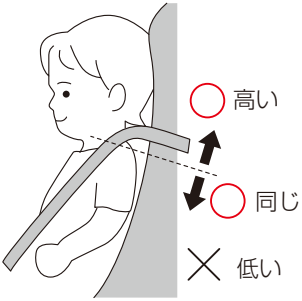


**⚠警告**

車両シートベルトは必ず、肩ベルトガイドの中を通してください。



⑤ヘッドレストの高さ調節で車両シートベルト（肩ベルト）がお子さまの肩と同じか、肩より高い位置に調節してください。




| | |
|---|---|
| ⚠注意 | お子さまを乗せた状態で肩ベルトの高さ調節をする際は、お子さまの首や頭部に負担がかからないよう、優しく、ゆっくりと調節してください。 |
| ⚠危険 | • 車両シートベルト（肩ベルト）がねじれていないことを確認してください。<br>• 肩ベルトガイドはお子さまの肩と同じ、又は高い位置に調節してください。 |
| ⚠危険 | 走行中や、ヘッドレストの高さ調節の際は、お子さまの首に車両シートベルトがかかっていないことを必ず確認してください。 |
| ⚠危険 | お子さまが成長すると、車両バックルを自身で外してしまうおそれがあります。車両バックルは絶対に触ったり、外さないよう注意してください。 |
| ⚠注意 | お子さまが成長し、肩の高さが肩ベルトガイドの位置より高くなった場合は、身長が適応範囲内でも本製品の使用を中止してください。 |
| ⚠注意 | お子さまが乗っていない場合でも本製品を車両シートベルトで固定してください。<br>※走行中の急ブレーキや衝突時の衝撃などでけがをしたり、運転の妨げになる可能性があります。 |

## チェックリスト

■安全にご使用いただくにあたり、ご使用前に下記項目を確認してください。■

### チェックリスト

□A ヘッドレスト、車両シートベルトの高さが正しい位置で調節され、車両シートベルトが、肩ベルトガイドの中を通っていること。

□B 車両シートベルトにねじれやたるみがないこと。

□C 車両シートベルト(腰ベルト)が、左右のベルトガイドを通っていること。
※腰ベルトはお子さまの骨盤の上を通っていること。

□D 車両シートベルトが車両バックルに確実に差し込まれていること。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | お子さまの首に車両シートベルトがかかっていないことを、必ず確認してください。 |
| ⚠警告 | お子さまが成長し、肩ベルトガイドの位置より高くなった場合は、体重が適応範囲内でも、本製品の使用を中止してください。 |
| ⚠警告 | お子さまが成長すると、車両バックルを自身で外してしまうおそれがあります。車両バックルは絶対に触ったり外さないよう、注意してください。 |

## お子さまの乗せかた（ジュニアシートモード【車両シートベルトのみ】）

動画で解説
ジュニアシートモード
車両シートベルトのみ

| | |
|---|---|
| 使用条件 | 身長 100cm ～ 150cm くらいのお子さまであること。<br>※身長 76cm（尚且つ月齢 15 ヶ月以上）～ 105cm のお子さまは「チャイルドシートモード」で使用してください。 |

| | |
|---|---|
| 取付け条件 | ■車両シートベルトで車両に取付け（ISOFIX で取付けの場合は P33 参照）。 |

ISOFIX を使用しない場合には、ISOFIX コネクタは一番縮めた状態でご使用ください。ISOFIX コネクタが突出した状態で使用すると車両シートを傷つけてしまう可能性があります。

**⚠警告** 使用条件以外のお子さまが使用されると、衝突時の安全性能に影響を及ぼすおそれがあります。

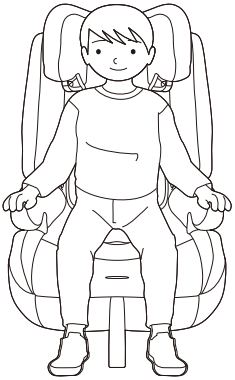
### お子さまを乗せる前の準備

**⚠警告**

本製品は、必ずお車のシートに取付けてからお子さまを乗せてください。
※お子さまを乗せた状態で、お車に取付けないでください。
お子さまが落下し、重大な事故につながるおそれがあります。
- お子さまが座っていない時でも、本製品は必ず ISOFIX や車両シートベルトで固定してください。
  ※車内に転がって運転の妨げとなり思わぬ事故につながるおそれがあります。

ポイント　ジュニアシートモードでは、本製品の５点式ハーネスは使用せず、車両シートベルトでお子さまを拘束します（肩ベルト・バックルの収納 P29 参照）。

①お子さまを深く座らせてください。



**⚠注意**

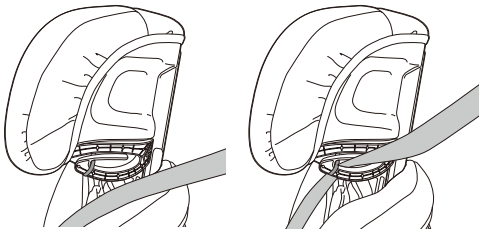
お子さまの背中とお尻が本製品の背もたれに密着するよう深く座らせてください。

③車両シートベルト（腰ベルト）が左右の腰ベルトガイドを通るようにして車両バックルに差し込んでください。

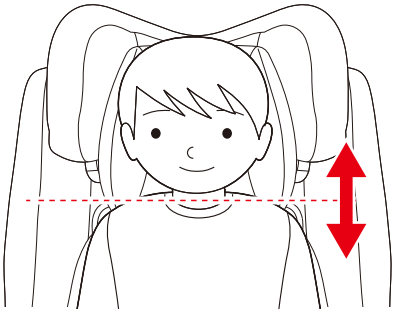
**⚠注意**

お子さまの骨盤の上に車両シートベルト（腰ベルト）を通してください。

④車両シートベルト（肩ベルト）を肩ベルトガイドに通してください。

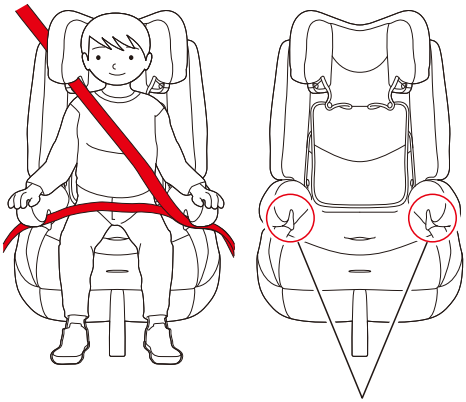


②ヘッドレスト調節レバーでヘッドレストを調節してください。



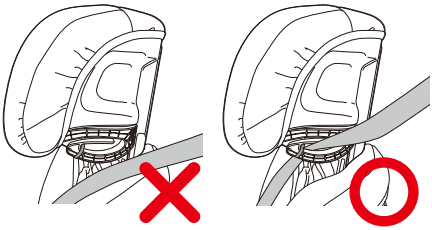
**⚠注意**

肩ベルトガイドをお子さまの肩より少し上で調節してください。

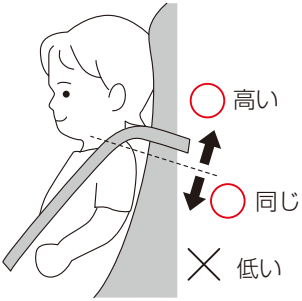



**⚠警告**

車両シートベルトは必ず、肩ベルトガイドの中を通してください。



⑤ヘッドレストの高さ調節で車両シートベルト（肩ベルト）がお子さまの肩と同じか、肩より高い位置に調節してください。

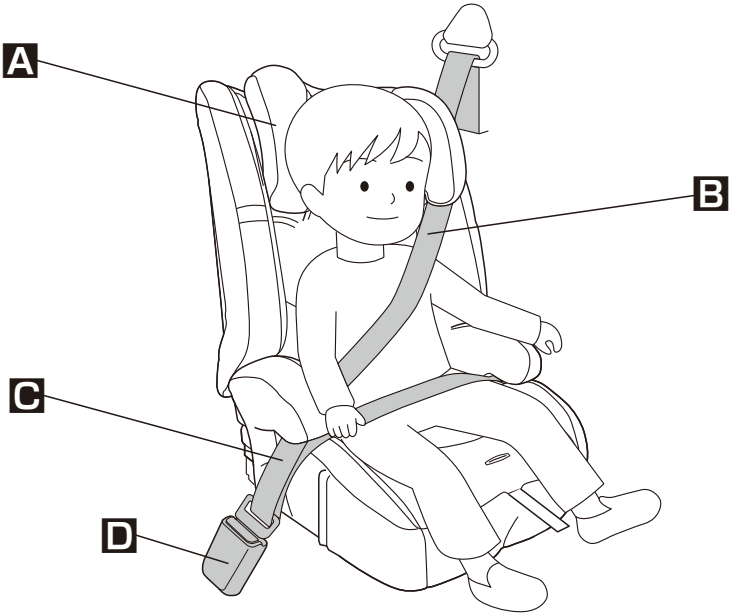



| | |
|---|---|
| ⚠注意 | お子さまを乗せた状態で肩ベルトの高さ調節をする際は、お子さまの首や頭部に負担がかからないよう、優しく、ゆっくりと調節してください。 |
| ⚠危険 | • 車両シートベルト（肩ベルト）がねじれていないことを確認してください。<br>• 肩ベルトガイドはお子さまの肩と同じ、又は高い位置に調節してください。 |
| ⚠危険 | 走行中や、ヘッドレストの高さ調節の際は、お子さまの首に車両シートベルトがかかっていないことを必ず確認してください。 |
| ⚠危険 | お子さまが成長すると、車両バックルを自身で外してしまうおそれがあります。車両バックルは絶対に触ったり、外さないよう注意してください。 |
| ⚠注意 | お子さまが成長し、肩の高さが肩ベルトガイドの位置より高くなった場合は、身長が適応範囲内でも本製品の使用を中止してください。 |
| ⚠注意 | お子さまが乗っていない場合でも本製品を車両シートベルトで固定してください。<br>※走行中の急ブレーキや衝突時の衝撃などでけがをしたり、運転の妨げになる可能性があります。 |

⚠ ISOFIX を使用しない場合には、ISOFIX コネクタは一番縮めた状態でご使用ください。ISOFIX コネクタが突出した状態で使用すると車両シートを傷つけてしまう可能性があります。

## チェックリスト

■安全にご使用いただくにあたり、ご使用前に下記項目を確認してください。■




### チェックリスト

□A ヘッドレスト、車両シートベルトの高さが正しい位置で調節され、車両シートベルトが、肩ベルトガイドの中を通っていること。

□B 車両シートベルトにねじれやたるみがないこと。

□C 車両シートベルト(腰ベルト)が、左右のベルトガイドを通っていること。
※腰ベルトはお子さまの骨盤の上を通っていること。

□D 車両シートベルトが車両バックルに確実に差し込まれていること。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | お子さまの首に車両シートベルトがかかっていないことを、必ず確認してください。 |
| ⚠警告 | お子さまが成長し、肩ベルトガイドの位置より高くなった場合は、体重が適応範囲内でも、本製品の使用を中止してください。 |
| ⚠警告 | お子さまが成長すると、車両バックルを自身で外してしまうおそれがあります。車両バックルは絶対に触ったり外さないよう、注意してください。 |

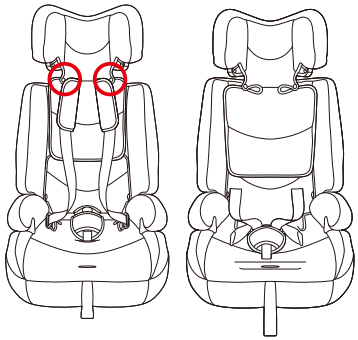
# シートカバーの取外し方法

## ヘッドレスト

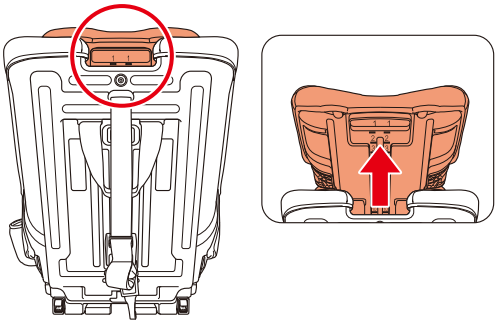
動画で解説
シートカバーの取外し方法―ヘッドレスト

ポイント
- 肩ベルトを長めに引き出しておくと作業がしやすくなります。
  ※ゆるめる際に、ベルト調節レバーから無理に調節ベルトを引き抜かないでください。

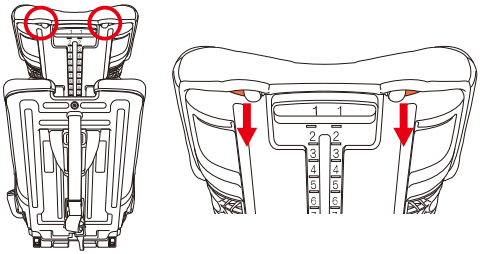
①肩ベルト付近にあるボタンを外して隙間から肩ベルトを抜いてください。



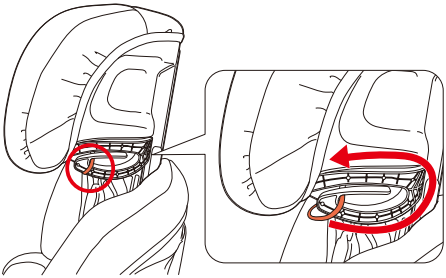
②ヘッドレスト調節レバーでヘッドレストを一番高い位置まで上げてください。



③ヘッドレスト調節レバー付近にあるフックから左右のひもを外してください。



④肩ベルトガイドのゴムひもを左右ともに外してください。



⑤ヘッドレストカバーを上部からめくるように取外してください。

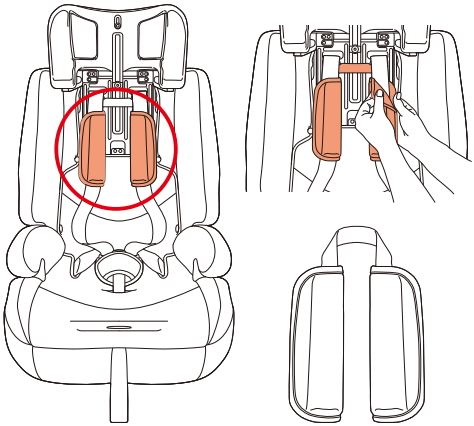
**⚠注意**

ひもを外す際は、ひもが切れないよう注意してください。

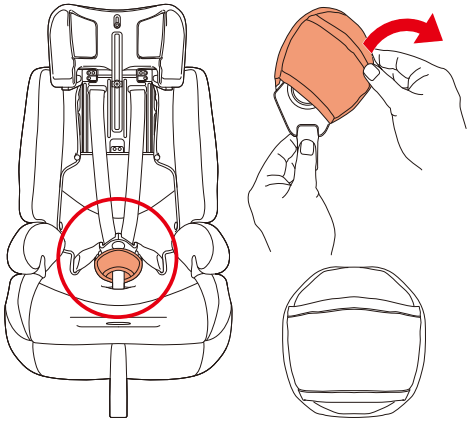
## 背もたれ

動画で解説
シートカバーの取外し方法ー背もたれ

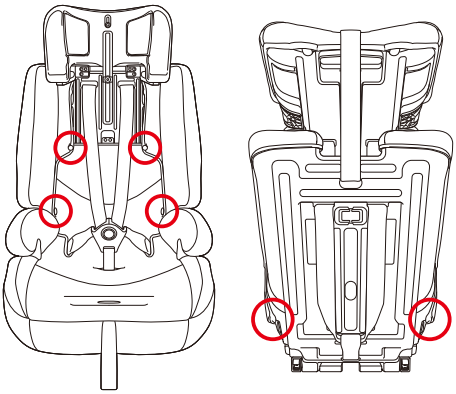
①肩ベルトパッドの面ファスナーを外し肩ベルトパッドを取外してください。



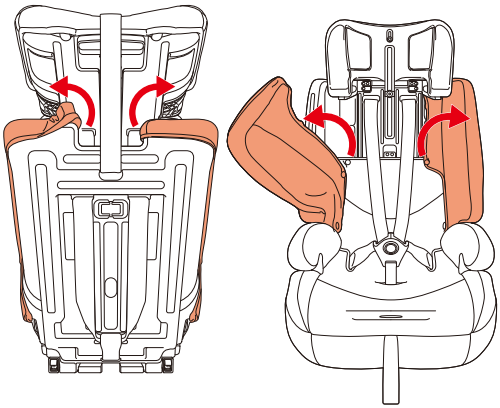
②バックルを解除し、股あてパッドを取外してください。



③背もたれ付近にあるボタン（４箇所）と背面下部にあるフック（２箇所）からひもを外してください。



④背面側からカバーを取外してください。
※カバーは左右に分かれています。

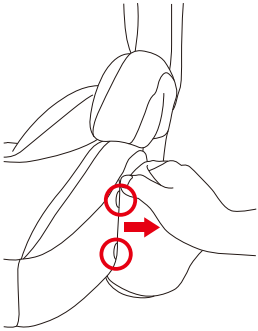


**⚠注意** ひもを外す際は、ひもが切れないよう注意してください。

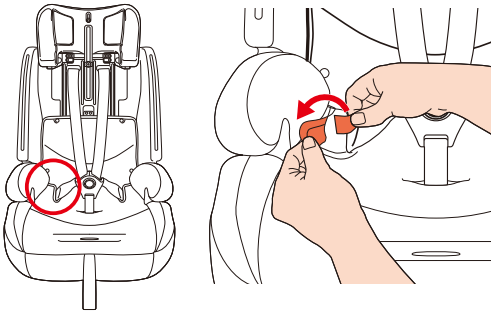
## ブースターシート

動画で解説
シートカバーの取外し方法ー ブースターシート

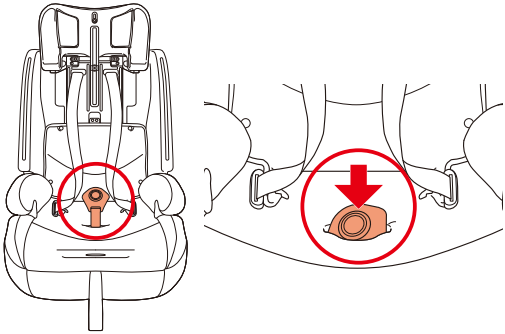
①ドリンクホルダーを外してください。



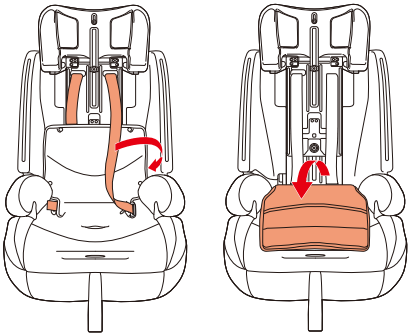
②背もたれカバー下部（腰部分）付近にある左右の面ファスナーを外してください。



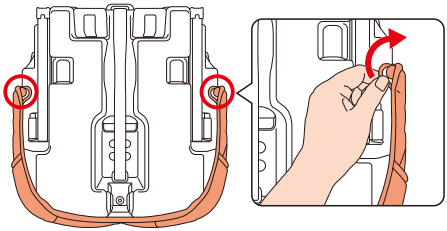
③バックルタングを外し、バックルを隙間から抜いてください。



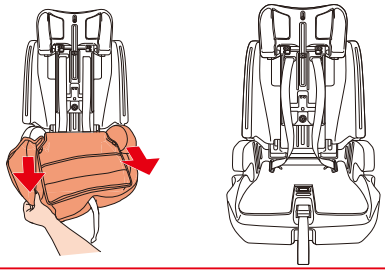
④面ファスナー付近の隙間から腰ベルトを抜いてカバーを手前に倒してください。



⑤座面裏にあるフックから左右のひもを外してください。



⑥両側のアームレストを持ち、カバーを外してください。



**⚠注意** ひもを外す際は、ひもが切れないよう注意してください。

## シートカバーの取付け方法

シートカバーの取付けは、取外しの逆手順となります。

動画で解説
シートカバーの取付け方法

| | |
|---|---|
| ⚠注意 | シートカバーを取外した状態で使用しないでください。 |

## お手入れ

| | |
|---|---|
| ⚠注意 | 本製品のお手入れは【洗濯機使用不可】です。<br>シートカバーが縮む可能性がございます。必ず手洗いでお手入れしてください。 |

### シートカバーの洗濯方法

ぬるま湯と中性洗剤を使用して、必ず手洗いしてください。
手洗い後は、乾いた布で拭き取ってから、日陰で平干ししてください。

| | |
|---|---|
| ⚠注意 | 背もたれカバー内の板は強くもみ洗いをすると破損する可能性があります。<br>洗濯の際は布部分のみ、もみ洗いしてください。 |

| | | |
|---|---|---|
| 手洗い 30℃ | 漂白 NG | ドライクリーニング NG |
| タンブラー乾燥 NG | アイロン NG | 日陰で平干し |

### 本体のお手入れ方法

固くしぼった布で水ぶきしてください。
汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で薄めた液で汚れを落として、水ぶきしてください。
水ぶきした後は、日陰でしっかりと乾燥させてください。

## 保管方法

- 安全で乾いた場所に保管して、熱や直射日光をさけてください。
- お子さまの手の届かない場所で保管してください。
- 本製品に重いものを置かないでください。
- 付属のカップホルダーも一緒に保管してください。

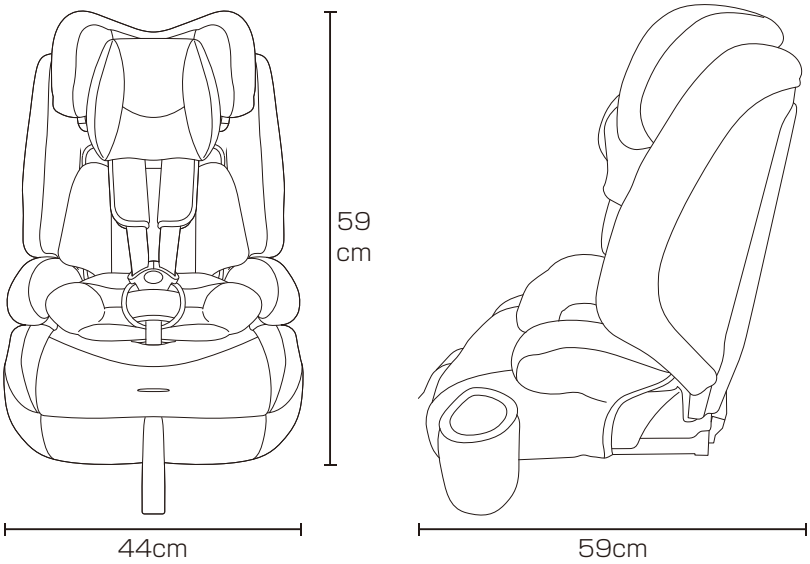
## 廃棄方法

- お住まいの各自治体の規定に従い処分、破棄してください。
- 衝突事故で本製品を落下させるなど、一度でも強い衝撃を受けた場合は、外見上の破損がなくても、絶対に使用しないでください。
- 再利用による事故を防ぐため、廃棄する際はシートカバーを外してから廃棄してください。

# 製品情報

## 本体サイズ

奥行き：約 59cm
幅：約 44cm
高さ：約 59cm




## 材質

本体：高密度ポリエチレン(HDPE)
カバー：ポリエステル(PE)
クッション：発泡ポリエチレン(EPE)
ドリンクホルダー：ポリエステル(PE)

## MEMO

**この製品は細心の注意をもとに製造されておりますが、**
**万が一商品に欠陥があった場合は、ただちに使用を中止し当社までご連絡下さい。**

**保証について**

●保証書は株式会社中塚小児車工業所または、販売店で所定事項を記入してお渡しいたします。記載内容をご確認頂き、大切に保管して下さい。

●保証期間は、お買い上げの日から６ヶ月です。なお、保証期間中でも修理代は有料になることがありますので、保証書をよくお読み下さい。中古市場で購入したもの、もしくは未使用でない譲渡品は、保証対象外になります。

**生産物賠償責任保険について**

当社は「PoPPit G ポップピット G」を安心してお使いいただけるように、品質については細心の配慮をいたしております。この取扱説明書に従って正しく取り付け、正しい方法でお使いになったにもかかわらず、製品の欠陥により、身体もしくは財産に損害をおかけした場合は、その損害を補償するために、保険会社と「生産物賠償責任保険」の契約を結んでおります。事故が発生した場合は、ただちに当社までご連絡下さい。

●ご注意：この制度は、製品の品質について保証するものではありません。

## 保　証　書

本書は、本書記載内容で無償交換・修理対応をお約束するものです。お買い上げ日より６ヶ月以内に、取扱説明書に従って正常な状態で使用して故障した場合には、下記の保証規定に基づいて無償対応いたします。

### 保証規定

1. 本商品の保証期間はお買い上げ日より６ヶ月です。
2. 商品到着後、商品に不具合がないか確認して下さい。
3. 修理は当社、またはお買い上げの販売店にて受け付けます。
   ●購入時のレシートもしくは領収書を本書と共に保管して下さい。
   （通信販売でご購入の場合は購入された販売店にご確認下さい）
4. お買い上げ年月日、お客様の氏名、住所、販売店名のご記入がない場合、またはそれらを訂正した場合は無効となります。
5. 次のような場合には保証対象外となり、保証期間内でも有料となります。
   ●誤った取扱により生じた損傷　●不当な修理、改造、分解掃除等による故障
   ●天災、火災による故障および損傷　●ご使用による消耗品部材の劣化や汚損
   ●保証書のご提示がない場合
6. 保証対象外の修理品の運賃等、諸掛り費用はお客様にてご負担願います。
7. 本保証書は再発行致しません。大切に保管して下さい。
8. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
9. 製造を終了した製品については、交換・修理対応ができない場合があります。

| 品名 | PoPPit G ポップピット G | 保証期間 | お買い上げ日より６ヶ月<br>（但し保証規定による） |
|---|---|---|---|
| お買い上げ日 | 年　月　日 | | |
| お客様 | ご住 | | |
| | 前 | 様 | |
| 販売店 | 住　所<br>店　名 | 電話番号　－　－ | |

WEB 確認用

MADE IN CHINA

●ご提供いただいた個人情報は、保証書に基づくアフターサービスのために使用し、その他の目的に使用することは一切ございません。
※製品の仕様は予告なしに変更する場合がございます。

**【株式会社中塚小児車工業所】　TEL　079－298－2279**
**（10：00 ～ 12：00・13：00 ～ 16：00　※祝祭日を除く月～金曜日）**
**メール　info@nebio-online.jp**

Neb:o

輸入販売元 **株式会社中塚小児車工業所**

〒670-0043 兵庫県姫路市小姓町 92

お問い合わせ TEL 079-298-2279　FAX 079-292-6026

メール info@nebio-online.jp

受付時間 10:00 ～ 12:00　13:00 ～ 16:00

（祝祭日を除く 月～金曜日）